

左沢高同窓会報

第35号

発行／山形県立左沢高等学校同窓会
〒990-1121 山形県西村山郡大江町大字藤田字山中816の3
電話 0237-62-2169
FAX 0237-62-4959
印刷／寒河江印刷株
〒991-0061 寒河江市中央工業団地58
電話 0237-86-3361

左沢高等学校
ホームページのアドレス



http://www.aterazawa-h.ed.jp/htdocs/

左沢高等学校と「道の駅おおえ」の 素敵なコラボレーション

令和4年度に大江町政策推進課より、「道の駅おおえ」リニューアルオープンに向けての提案があり、連携活動が始まりました。令和5年7月より月1回の定例会議を開催し、商品開発やパッケージ講習会等を行ってきました。その中で、道の駅で販売する予定のパンやジャムの研究、試食会等を行い準備を進めています。本校からは、農業愛好会部の生徒2名が試食会に参加。7名がアンケートに回答し、販売するパンの製品化に大きく関わっています。ジャムは、本校生徒が考案したレシピを提供し、大江町内の事業所に製造していただき、道の駅で販売する予定です。その他、生徒が学び愛情を込めて栽培した草花や果樹などの生産物の販売も行う予定で進めています。



では、本校生徒と大江中学校生徒が一緒に製作したジャムとリンゴのジャム、本校生徒が製作したフラワーボックスアレンジ、青学カヌレを来賓及び来場のお客様にプレゼントさせていただきます。同窓生の皆さんもぜひお越しください。生徒たちに声を掛け応援していただければ嬉しいです。

この機会を良い転換期として捉え、学校の更なる発展につなげていきたいと思います。

(オープン前の記事です)

母校を魅力ある 学校にするために

左沢高等学校同窓会 会長 鈴木 芳男



今年度の同窓会総会は、多くの会員の出席を頂き、大江町の「テルメ柏陵」で開催しました。来賓には、高橋校長先生をはじめ、松田大江町長をお迎えしました。

開催にあたって、今年度も活動方針に基づき当番制とし、満年齢55歳(昭和30卒)並びに満年齢65歳(昭和38卒)学年委員から実行委員になっていただき、皆さんの会員の出席を促していただき、盛況に開催することが出来ました。

また、併せて来年度の当番学年の方からも参加していただきました。実行委員の皆さま、会員出席に向けてご協力を頂き、ありがとうございました。

人数が多く広い世代の集まりとなり、いろいろな話が聞けて素晴らしい有意義な会となりました。

近年の少子高齢化により入学数は毎年減少を続けております。今年度からの1クラス40名募集に対して34名の入学となりました。本校も減少の例に漏れず全校生徒数は100人を割り込んでしまいましたが、こうして中、地元大江町を中心に朝日町、西川町の三町と大江町商工会、本同窓会等で構成する「左沢高等学校を支援する会」で支援活動

動を行ってききました。(別記事で詳細紹介)今年から、地元の山形県議会議員3名が顧問として加わり、さらに充実した組織となりました。今後は、入学人数確保のため、どのような支援ができるか知恵を出し合いながら頑張っていきたいと思っております。今の実情をご理解いただき、会員の皆さまからのご支援ご協力をお願いいたします。

最後に、地域に根差した取り組みとして、10月5日「道の駅おおえ」がリニューアルオープンしました。町の一大イベントに本校の生徒が参加いたしました。(別記事で詳細紹介)本校の魅力化を推進することにつながっていくことを期待しております。

同窓生みんなで母校の魅力ある学校づくりに参加するため活動を盛り上げていきたいと思います。

去る7月1日、令和6年度の総会が開催され、

我が母校を応援してくれる 二つの組織

地元大江町を中心に、隣接する3つの町が左沢高等学校を応援してくれています。見えないところで、様々な支援をいただいています。本校がどのような支援をいただいているのか、ここに紹介いたします。

左沢高等学校魅力化 地域連携協議会

この協議会は、山形県立高校再編整備基本計画に基づき、左沢高等学校の魅力化や活性化を図り、入学生徒数の増加を目的に、令和6年度から3年間で検討を行うとの期限付きで、設置されたものです。協議会を構成するメンバーは、有識者(東北芸工大)、大江町関係者(商工会、区長)、学校関係者(中学校、当校)からは、校長・PTA・同窓会、大江町役場関

「地域共創」「ビジネス・園芸」 2系列で、生徒一人ひとりが 一層輝く左沢高校に

校長 高橋 俊彦



みなさま、こんにちは。校長を務めております高橋俊彦と申します。まずは、山形県内で7月25日の大雨による災害で被害に遭われた方々に謹んで哀悼の意を表するとともにお見舞いを申し上げます。本校は、7月に被害はありませんでしたが、8月26日、夕方の突然の豪雨と強風で、校舎の窓ガラスが割れる被害がありました。日頃は穏やかな西村山地域ですが、自然の脅威を実感したところです。

改めて、左沢高等学校同窓会の皆様には本校の教育活動について、ご理解とご協力を賜っておりますこと、また、後援会活動など、物心両面にわたりご支援をいただいておりますこと、心より御礼申し上げます。

左沢高等学校の支援を目的として、生徒の資格等取得の支援とJR左沢線を通学の定期券購入支援を行っています。

大江町の広報誌「広報おおえ」(月1回発行)では「教えてハイスクール」というコラム欄の枠を設けていただき、毎月のように学校での生徒生活の様子を分かり易く町民に伝えています。

令和6年8月25、3日岐阜県多治見市で開催された第48回全国高等学校総合文化祭(主催・文化庁・全国高等学校文化連盟ほか)の放送部門で、本校放送部のオーディオメッセージ作品「女子高生×無敵の左沢線」が「特別賞」を受賞しました。本校放送部の全国高総文祭での入賞は3年ぶり2回目となります。

全国高総文祭の放送部門では「自分たちの地元の話題を全国の高校生に紹介する」というテーマに基づいて、各都道府県代表校の作品・発表が披露されます。

同作品は9月の「大江の秋祭り」に合わせて運ばれたJR左沢線の臨時列車内で放送部の生徒

り御礼申し上げます。

左沢高校は創立76周年を迎えました。1年間の勤務で感じた本校の強みは、同窓会の皆様に加え、地域の大人の方々から様々な場面で教育活動に協力していただいていることです。本校では、特に2年次の「地域課題探究活動」に力を入れており、地域の課題を生徒がテーマとして設定し、地域の方々と協働し実践も伴いながら課題解決を図る取組を行っております。地域の方々から全ての班にアドバイザーとして関わっていただき、大江町中心の活動をしてきましたが、今年度はフィールドを朝日町・西川町・寒河江市にも広げ、西村山広域で探究活動に取り組んでいます。令和6年度は、34名の新入生を迎え全校生徒97名、教職員38名の体制となっております。

部活動では、放送部が県高校放送コンテストの2部門で第1位となり、が行った車内アナウンス体験に基づく個性的な番組となりました。粗削りながら勢いのある進行が、聞く人に強い印象を与えたのではないかと考えられます。その結果、オーディオメッセージ部門全48作品中、上位4作品を除いた44作品のうち2作品のみに与えられる「特別賞」となりました。JR東日本左沢線統括センターの皆さまをはじめ、作品制作にご協力いただいた全ての方々に改めて感謝いたします。

放送部では、今後も「地域の話題」を広く知らしめる活動を続けていきたいと思います。同窓生の皆さんも、これまで以上の応援・ご支援よろしくをお願い申し上げます。

34期連続で全国大会に出場、剣道部が県高校総体で女子個人第3位となり東北大会に出場するなど活躍しております。

本校は、令和6年度から入学定員が40名となり、令和7年度以降の教育課程を検討中です。総合学科の高校として、生徒が個別の時間割で学ぶことや少人数授業という特色を活かしながら、従来の3系列から「地域共創」「ビジネス・園芸」2系列に再編の予定です。教育目標である「地域社会を担う有為な人材の育成」を目指し、生徒一人ひとりに丁寧な接し、生徒一人ひとりが一層輝くよう、生徒・教職員一丸となって取り組んでまいりますので、今後とも力添えをお願いするとともに、左沢高等学校同窓会の益々のご発展をご祈念申し上げます。

卒業して早45年が経ち、初めて令和6年度の同窓会総会に参加させて頂きました。同窓年の方だけでなく、先輩・後輩の皆さんとお会いできて楽しいひと時を過ごすことができました。

学年ごとにテーブルを囲み「久しぶり、変わりないか」など言葉を交わしましたが、名前が出てこない。「あれ、誰だったかな」と考えても思い出せない、そんな中でも、高校時代の懐かし話に花が咲き、気持ちはあの頃に戻りました。

来年総会の当番学年に当たり、是非、多くの皆さんのご参加をお願いいたします。

令和7年度の総会は
5月25日(日)
午後5時から
テルメ柏陵健康温泉館
当番学年は
平成元年卒・昭54年卒

令和6年度 大会結果・活動報告	
野球部	第71回春季東北地区高等学校野球山形県大会 村山地区予選(1次予選) 対 明正高校 4対14 敗退 第71回春季東北地区高等学校野球山形県大会 村山地区予選(2次予選) 対 鶴岡工業高校 1対15 敗退 第106回全国高等学校野球選手権記念大会 1回戦 対 致道館高校 1対11 敗退
剣道部	令和6年度村山地区高等学校総合体育大会 剣道競技 女子個人2位 佐藤ミリア(2年) 令和6年度山形県高等学校総合体育大会 剣道競技 女子個人3位 佐藤ミリア 令和6年度東北高等学校女子剣道選手権大会 女子個人3回戦敗退 佐藤ミリア 令和6年度東北スポーツ大会(国民スポーツ大会東北ブロック予選) 県選抜出場 佐藤ミリア
総合運動部 卓球部	令和6年度山形県高等学校総合体育大会 卓球競技(シングルス) 男子8名 女子2名出場 (ダブルス) 男子4ペア 出場 (学校対抗) 男子 対 山形中央高校 1対3 第78回国民スポーツ大会兼第51回東北総合スポーツ大会山形県予選会卓球競技西村山地区予選会(シングルス) 男子5名出場 高城駿平 県予選選出 第78回国民スポーツ大会兼第51回東北総合スポーツ大会山形県予選会卓球競技(シングルス) 1回戦 高城駿平 総合運動部 テニス部 令和6年度山形県予選リーグ 0勝4敗 敗退 第74回村山地区高等学校総合体育大会 水泳競技 男子200m個人メドレー 工藤 絆 第5位 2:06.6 男子100m平泳ぎ 工藤 絆 第6位 1:01.8 第75回山形県高等学校総合体育大会 水泳競技
水泳	令和6年度山形県高等学校総合体育大会 水泳競技 男子200m個人メドレー 工藤 絆 第5位 2:06.6 男子100m平泳ぎ 工藤 絆 第6位 1:01.8 第75回山形県高等学校総合体育大会 水泳競技
農業クラブ	令和6年度山形県農業クラブ連盟 意見発表会 県大会 分野1類 優秀賞 3年 渡辺新太 令和6年度山形県農業クラブ連盟 プロジェクト発表会 県大会 分野野類 出場 鈴木柚奈 滝田悠悠 3年 後藤友里

新会員あいさつ

「新生活を通して」

鎌上 恵伍
(令6卒)



私は、高校卒業後、専門学校に通っています。学生となり、夢の実現に向けて毎日充実した生活を送っています。

専門学校での授業や実習は、今まで自分が勉強してきた分野ではないので、難しくとても大変です。一週間に数回のテストがあるので、毎時間の授業を大切にしています。

介護を学ぶ学生として

畑 望美
(令6卒)



左沢高校を卒業してから約半年が経過し、日々専門学校生として勉強に励んでいます。

私の学科では、一コマの授業時間が90分と長くて、高校の時と比べると、とても大変だと感じています。また、私は学校下校後や休日はアルバイトをされていて、勉強との両立が難しいと感じながらも、とても充実しています。

あたより

あの頃・この頃

「もう少し頑張ります」

佐藤 正彦
(本全昭48卒)



卒業して52年、高校時代は、部活だけは一生懸命だった記憶があります。中学校卒業後の春休みからバスケの練習に参加しました。入学式以降、練習はさらに厳しくなり、1年生の教室は2階でしたので、階段を普通に昇れず、四つん這いで教室まで行った記憶は今でも鮮明に覚えています。その時の顧問は鈴木朝夫先生で、

も貢献できる人になれるよう努力していきたいと思っています。

介護を学ぶ学生として

畑 望美
(令6卒)



左沢高校を卒業してから約半年が経過し、日々専門学校生として勉強に励んでいます。

私の学科では、一コマの授業時間が90分と長くて、高校の時と比べると、とても大変だと感じています。また、私は学校下校後や休日はアルバイトをされていて、勉強との両立が難しいと感じながらも、とても充実しています。

ようこそ左沢高校へ



ロバートソン・ヘンリー さん

10月から実際に施設での実習が始まります。ボランティアでの体験を通して分かった課題や苦手なことを、在学中に解決し、学んだことを活かせるように頑張りたいと思っています。

そして、資格を取ることは、介護福祉士のスタート地点に立つことなので、就職してからますます自己研鑽に励み、みんなから信頼されるような声掛けをすることが非常に難しくなっています。

左沢高校の印象

皆さん、こんにちは！ジェームズ・ヘンリー・ロバートソン 四世です。ヘンリーと呼んでください。アメリカのバージニア州出身です。2022年にオレゴン大学を卒業し、専攻は日本語とジャーナリズム(広告)でした。卒業後、東京に6ヶ月間留学し、新宿で日本語を学びました。アメリカへ帰った後は、オレゴン州ベンド市で日本人家族の家庭教師をしていました。私には妹と母と父がいます。他に、灰色の猫で名前がチョコッパ、白と灰色の猫で名前はブルーノ、そしてゴールデンレトリバーで名前はティリーがいます。

生徒へのアドバイス

英語学習については、他の言語を学ぶのは本当に難しいので、時々、自分の成長を振り返り、ほめてください。私は、スパーでおばさんとの日本語のやりとりで返事ができると、私は天才だ！と思うことにしています。そして、他の文化に興味を持ち、その文化を実際に体験に行くことです。

趣味



ゲームをしたり、漫画を読んだり、新しいレストランで食事をするのが好きです。神社に行くことも好きです。

日本で体験したいこと

札幌雪まつりへ行ったり、さらに北海道をもっと見てみたいですね。また、山形の芋煮のような地域の食べ物も食べたいです。

「令和6年度総会」を開催

5月26日(日) テルメ柏陵大江町健康温泉館を会場に、令和6年度左沢高等学校同窓会総会が開催されました。

はじめに、鈴木同窓会会長のあいさつの後、ご来賓の松田清隆大江町長、高橋俊彦校長先生から祝辞をいただきました。議事に入り、令和5年度事業経過報告、会計(一般会計・特別会計・維持費会計)決算報告、並びに令和6年度活動方針、事業計画案、予算案が審議承認されました。

来年度以降の同窓会の財政は、依然として厳しい状況にあり、同窓生の皆様からの維持費の収入額によっては会報発行ができない可能性があります。

会報は、母校の状況・生徒の活躍・部活等を紹介し、ふるさとと母校と同窓生の皆さんをつなぐ役割を果たしています。これからも、会報発行が継続できますよう一人でも多くの会員の皆さまから維持費に対するご支援・ご協力をお願い申し上げます。

尚、今年度は、特に総会当番学年の同窓生皆さまから多大なるご尽力を頂き、多くの会員から参加を得て懇親を深めることができたことに對し深く感謝申し上げます。

最後に、佐竹春雄副会長、大井恵子監事が退任となりました。お二人には、同窓会の運営に多年にわたりご尽力いただき、厚く敬意と感謝を申し上げます。

佐藤 憲史



山形県立左沢高等学校同窓会総会

- 役員改定
- 会長 鈴木芳男 (新)
 - 副会長 若月加代子 (新)
 - 事務局長 佐藤憲史 (新)
 - 事務局次長 伊藤好浩 (新)
 - 菊田英幸 (新)
 - 白田敬一 (新)
 - 齊藤ひとみ (新)
- 《転出》()内は勤続年数
- 井家千代美 教頭(2)
 - 県立山辺高校
 - 村山智佳子 英語(5)
 - 県立山形北高校
 - 大泉 牧子 理科(11)
 - 県立寒河江高校
 - 安藤 彩子 国語(9)
 - 県立山形西高校
 - 羽島 基裕 保健(1)
 - 県立山形新館高校
 - 佐竹 亮輔 社会(1)
 - 渡邊 未知 養護教諭(9)
 - 学校体育保健課
 - 村田 耶々 農業(1)
 - 県立置賜農業高校
 - 久連山利彦 事務長(2)
 - 園芸農産研究科
 - 安達穂乃香 主事(5)
 - 県立図書館
 - 佐竹繁次郎 技能員(6)
 - 退職
 - 伊藤 紅 教頭 国語
 - 高橋 愛子 英語
 - 県立寒河江高校
 - 中里 岳 理科
 - 県立谷地高校
 - 加藤 浩 社会
 - 県立寒河江高校
 - 志田 浩雄 工業
 - 県立山形工業高校
 - 志藤 丈友 農業
 - 県立山形新館高校
 - 今井 綺音 養護助教諭
 - 県立天童高校
 - 片桐 由美 事務長
 - 村山総合支庁
 - 柴田 達也 主任主事
 - 村山総合支庁
 - 鬼澤 宏 技能員
 - 県立山辺高校

人事異動

◆令和6年度活動方針◆

- 同窓会の親睦と交流を深め、日常の活動とおして母校の発展に寄与し、左沢高校を支援する会)に、積極的に参加し協力していく。
- 同窓会会報第35号を発行し、同窓会員の活動並びに母校の現状を知らせる。
- 令和7年度の総会は当番制とし、満年齢55歳(平元卒)、満年齢65歳(昭54卒)の学年委員を実行委員とする。

令和6年度一般会計予算書

【収入の部】 (単位:円)				
項目	本年度予算額	前年度予算額	増減	備考
入会金	160,000	260,000	△ 100,000	5,000円×32名
会費	32,000	52,000	△ 20,000	1,000円×32名
維持費	700,000	900,000	△ 200,000	
雑収入	79	68	11	利子等
繰越金	115,221	40,732	74,489	
繰入金	0	300,000	△ 300,000	特別会計より
合 計	1,007,300	1,552,800	△ 545,500	

【支出の部】 (単位:円)				
項目	本年度予算額	前年度予算額	増減	備考
事務通信費	20,000	20,000	0	
会議費	20,000	16,800	3,200	総会等
会報発行費	250,000	870,000	△ 620,000	印刷費、発送費等
名簿管理費	66,000	168,000	△ 102,000	管理会社委託
人件費	250,000	250,000	0	
慶弔費	10,000	10,000	0	弔電等
助成費	150,000	150,000	0	生徒会、後援会、支援する会
交際費	25,000	25,000	0	
諸費	176,300	23,000	153,300	同窓会入会資料等
表彰費	40,000	20,000	20,000	年功勲者へ
合 計	1,007,300	1,552,800	△ 545,500	

令和6年度特別会計予算書

【収入の部】 (単位:円)		
項目	収入金額	備考
繰越金	894,410	令和5年度より
利子	6	
合 計	894,416	

【支出の部】 (単位:円)		
項目	支出金額	備考
繰出金	0	
合 計	0	

お知らせ

◆会報送付について
平成24年度から同一家族に1部を年長者宛てに送付しています。ご理解願います。

◆維持費納入について
維持費納入について、納入時の振込用紙の記入は合計で、通信欄には各々の氏名(卒年)と金額を書き下し。

◆同窓会会報は左沢高等学校ホームページからご覧いただけます。(過去3年間掲載)

〈編集後記〉

今年は、地球温暖化が原因ではないかと思われる長期の酷暑で、果樹など農作物に大きな影響がでています。また、線状降水帯という断続的な大雨雲の塊による記録的大雨災害が、山形県を始め国内随所に発生しました。様々な災害に遭われ、難儀な思いをされている皆さまにお見舞い申し上げます。一日も早い復旧と穏やかに暮らせる日が戻ることを願うばかりです。さて、この度の紙面は如何だったでしょうか？今回は、学校で活躍する先輩達の様子は勿論、学校と地域との繋がりはどうなのかという視点から、紙面を構成してみました。ほんの一部だとは思いますが、地域が学校をどう応援してくれているのか、地域とどう繋がっているのかというところを紹介させて頂きました。

編集委員の私たちも知らないこともありました。同窓生の皆さんから、地域の中の故郷の中の我が母校を、改めて考える機会になつてくれれば嬉しく思います。卒業した学校を応援することは、地域を、故郷を応援することにつながります。そんな思いを共有して頂ければありがたく思います。

故郷への思いが己の力となり、同窓生の皆さまの益々のご活躍・発展に繋がりますことを願っています。

最後に、資金不足により、会報の発行部数に制限がありますが、この度学校の厚意により、ホームページから、どなたでも会報をご覧頂けるようになりました。感謝申し上げます。

◇編集長 花山 護
◇編集委員 宮林良幸 若月加代子
佐藤憲史 佐竹宗弘
伊藤好浩 松田栄子